01｜経済・暮らし

日本のGDPが4四半期ぶりにマイナス！物価高で家計の節約が続く



日本経済の成長を示す大切な数字が発表されました。

11月16日に発表された2026年7〜9月期の国内総生産（GDP）速報値は、物価変動の影響を除いた実質で、前の3か月と比べてわずかながらマイナスとなりました。

このペースが1年間続いたと仮定した年率換算では、0.1%の減少です。日本経済がマイナス成長になるのは4四半期ぶりです。

GDPとは、日本国内で一定期間に新しく生み出された商品やサービスの価値を合計したものです。景気の動きを知るための代表的な指標として使われています。

今回、特に注目されたのが個人消費です。家庭での買い物や外食などに関係する個人消費は、前の3か月より0.3%減りました。

食料品や日用品の値上がりが続けば、家庭では買い物の回数を減らしたり、必要なものを優先して購入したりするようになります。

一方、企業による設備投資は1.6%増えました。人手不足に対応する機械の導入や、AIなどの新しい技術への投資が支えになっています。

つまり、企業が将来に向けてお金を使う動きはあるものの、家庭の財布のひもはまだ固いという状況です。

昭和の高度経済成長期には、給料が増え、冷蔵庫やテレビ、自動車などが次々と家庭に普及しました。現在は物が豊かになった一方で、生活費の上昇が大きな課題になっています。

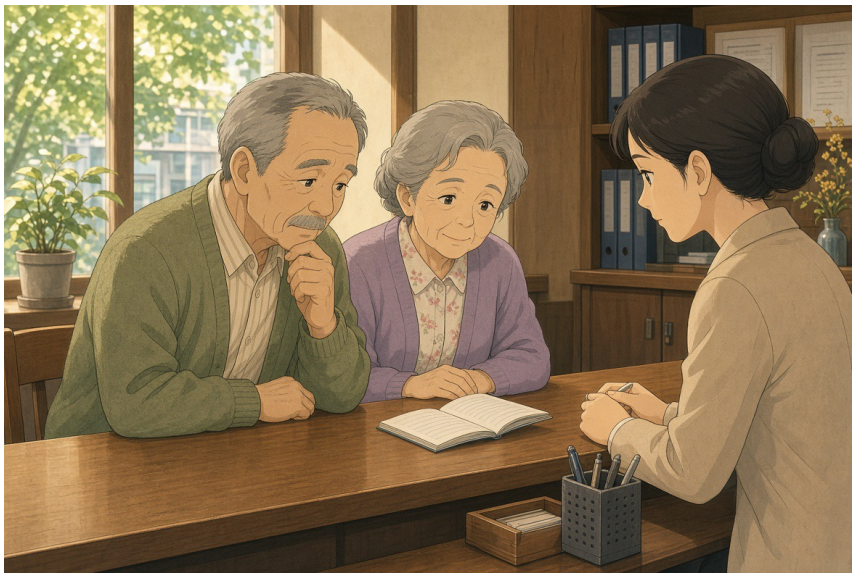
今後は賃金の上昇が物価高に追いつき、家庭が安心してお金を使えるようになるかが重要です。

みんなで話そう：
昔と比べて値上がりしたと感じるものは何ですか？家計を節約するとき、どんな工夫をしていましたか？

出典：ロイター通信・2026年11月16日

02｜経済・金融

日銀で利上げを求める声！預金の利息と住宅ローンはどうなる？



日本銀行の金利政策に、新たな注目が集まっています。

11月16日、日本銀行の高田創審議委員は、政策金利を適切な水準へ引き上げていく必要があるとの考えを示しました。

日本銀行の政策金利は現在1.25%です。高田委員は、物価上昇が続く中で、金利を柔軟に調整することが重要だと考えています。

金利とは、お金を預けたり借りたりするときにつく利息の割合です。

銀行にお金を預ける人にとって、金利の上昇は預金利息が増える可能性につながります。一方、住宅ローンなどでお金を借りている人にとっては、返済負担が増える場合があります。

昭和の時代には、郵便局の定額貯金や銀行の定期預金に、現在より高い金利がついた時期がありました。

お年玉を貯金したり、毎月少しずつ積み立てたりして、利息が増えることを楽しみにしていた人も多いでしょう。

ただし、金利が上がれば必ず景気が良くなるというわけではありません。企業が設備投資のためにお金を借りにくくなったり、消費が弱まったりする可能性もあります。

日本銀行は、物価の安定と経済活動のバランスを考えながら判断する必要があります。

今回の発言は委員個人の見解であり、次の金融政策決定会合で利上げが決まったわけではありません。

みんなで話そう： 昔の銀行預金の金利を覚えていますか？郵便局や銀行で積み立てをした思い出はありますか？

出典：ロイター通信・2026年11月16日

03｜経済・雇用

日銀総裁が賃上げの強さに言及！給料と物価の良い循環を目指す



働く人の給料と物価の関係について、日本銀行の植田和男総裁が考えを示しました。

11月16日に報じられた政府の経済会議の記録によると、植田総裁は11月11日の会議で、最近の賃金上昇はかなり力強いとの認識を示していました。

日本銀行が目指しているのは、物価が安定的に2%程度上昇し、それに見合う形で給料も増えていく経済です。

例えば、給料が5%増えても、生活に必要なものの値段が6%上がれば、実際に買えるものは少なくなってしまいます。

反対に、物価の上昇より給料の上昇が大きければ、暮らしに余裕が生まれる可能性があります。

企業が利益を増やし、従業員の給料を上げる。給料が増えた人が買い物をすることで、さらに企業の売り上げが伸びる。このような動きを、賃金と物価の好循環と呼びます。

しかし、大企業と中小企業では、給料を引き上げる余力に違いがあります。

また、年金で生活する人にとっては、年金額の改定と実際の生活費の変化も重要です。

昭和の高度経済成長期には、毎年のように給料が上がることを経験した人もいました。現在は働き方や雇用の仕組みが大きく変わっています。

数字の上で景気が良いだけでなく、多くの人が暮らしの改善を実感できることが大切です。

みんなで話そう： 初任給はいくらだったか覚えていますか？初めてのお給料で何を買いましたか？

出典：ロイター通信・2026年11月16日

04｜国際・外交

米中ロ3か国の首脳会談が19日に予定！世界の平和につながるか



世界の大国であるアメリカ、中国、ロシアの首脳が、直接話し合う機会を迎えようとしています。

11月16日のロイター通信によると、中国・深圳で19日に予定されている3か国首脳会談に向けて、共同声明の内容を調整する協議が進められています。

共同声明とは、会談を行った国々が、話し合いの結果や共通の考え方を文章で発表するものです。

今回の会談では、安全保障や核兵器をめぐる問題などが重要な議題になるとみられています。

アメリカとロシアは世界でも特に多くの核兵器を保有しています。中国も軍事力を強めており、3か国の関係は世界の安全保障に大きく影響します。

国連のグテレス事務総長は、非核化に向けた取り組みが示されれば、国連として支援する用意があると表明しました。

ただし、実際にどのような合意が得られるかは、まだ分かっていません。

昭和の冷戦時代には、アメリカとソ連が対立し、世界が核戦争の危機を心配したこともありました。

その一方で、両国の首脳が直接会談し、核兵器の削減や軍備管理について話し合う努力も続けられてきました。

今回の会談も、大国同士の対立を和らげるきっかけになるのか、世界が注目しています。

みんなで話そう：
昔の米ソ首脳会談を覚えていますか？世界の平和のために、国同士が大切にすべきことは何だと思いますか？

出典：ロイター通信・2026年11月16日

05｜国際・政治

アメリカ中間選挙で民主党が上下両院を制す！若い世代の投票に注目



アメリカで11月3日に行われた中間選挙の結果が、今後の政治に大きな影響を与えそうです。

ロイター通信が11月16日に伝えた分析によると、野党・民主党が議会上下両院で多数派を獲得しました。

トランプ大統領が率いる共和党にとっては厳しい選挙結果となりました。

中間選挙とは、大統領の任期4年間のちょうど中間に行われる議会選挙です。

アメリカでは、大統領が法律や予算についてすべてを自由に決められるわけではありません。議会の協力が必要になる場面が多くあります。

今回、特に注目されたのは若い男性有権者の投票行動です。

これまで共和党を支持していた若い人たちの一部が民主党へ移ったことが、選挙結果に影響したと分析されています。

若い世代にとって、仕事や住宅費、物価、将来の生活への不安などは重要な政治課題です。

日本でも選挙のたびに、若い世代の投票率や政治への関心が話題になります。

昭和の時代には、選挙カーや街頭演説、新聞、テレビなどが選挙情報を知る主な手段でした。

現在はインターネットや動画、SNSを通じて政治情報に接する人が増えています。

情報の受け取り方が変わっても、自分で考えて一票を投じることの大切さは変わりません。

みんなで話そう： 初めて選挙に行ったときのことを覚えていますか？昔と今では選挙運動はどう変わりましたか？

出典：ロイター通信・2026年11月16日

06｜国際・環境

COP31で温暖化対策の合意案が登場！世界約200か国が難しい交渉



トルコで開催されている国連の気候変動会議「COP31」で、各国の意見をまとめるための合意文書の草案が示されました。

11月16日のロイター通信によると、草案は18ページにわたり、各国の間で意見が分かれている問題も盛り込まれています。

大きな争点の一つが、石油や石炭、天然ガスなどの化石燃料をどのように減らしていくかという問題です。

化石燃料は、長年にわたって工場や発電所、自動車などを支えてきました。

しかし、燃やすことで二酸化炭素が発生し、地球温暖化につながります。

一方、化石燃料に頼る産業が多い国では、急激に使用を減らすと仕事や生活に影響する可能性があります。

また、豊かな国と発展途上の国では、温暖化対策に使える資金にも違いがあります。

今回の会議では、気候変動による被害に備えるための資金を、豊かな国がどの程度負担するかも議論されています。

さらに、世界のエネルギー利用のうち電気が占める割合を、2035年までに35%へ引き上げるという提案もあります。

昭和の日本では、石炭から石油へ、さらに電気やガスへと暮らしのエネルギーが変化してきました。

今後も新しい技術を活用しながら、環境と生活を両立させる工夫が必要になります。

みんなで話そう：
昔、家で薪や石炭を使っていましたか？これからの暮らしでは、どんなエネルギーが増えると思いますか？

出典：ロイター通信・2026年11月16日

07｜スポーツ・大相撲

九州場所9日目！大の里・霧島・熱海富士・若元春が1敗で並ぶ



福岡国際センターで開催されている大相撲九州場所は、11月16日に9日目を終えました。

優勝争いの先頭に立っているのは、横綱・大の里、大関・霧島、関脇・熱海富士、平幕・若元春の4人です。

いずれも8勝1敗となり、勝ち越しを決めています。

大の里は尊富士を寄り切りで破り、2日目から8連勝となりました。

霧島も大栄翔を押し出して白星を重ねました。

熱海富士は横綱・豊昇龍を押し出して勝利。豊昇龍は4勝5敗となり、苦しい展開が続いています。

また、若元春も欧勝馬を破って勝ち越しました。

大相撲は15日間で優勝を争うため、まだ残り6日間あります。

1敗の力士が4人並んでいることから、終盤まで激しい優勝争いが続きそうです。

昭和の大相撲では、大鵬と柏戸の「柏鵬時代」、輪島と北の湖の対決、千代の富士の活躍など、多くの名勝負が生まれました。

現在も横綱や大関だけでなく、若手や平幕の力士が優勝争いを盛り上げています。

みんなで話そう：
昭和の横綱で一番好きだった力士は誰ですか？相撲をテレビで見るとき、どんなところに注目しますか？

出典：共同通信・2026年11月16日、日刊スポーツ取組速報

08｜スポーツ・大相撲

42歳の玉鷲が誕生日に白星！ベテラン力士の挑戦が続く



大相撲九州場所で、ベテラン力士の玉鷲が誕生日を勝利で飾りました。

11月16日、42歳の誕生日を迎えた玉鷲は、獅司との取組に臨みました。

結果は押し倒しで玉鷲の勝利。3連勝となり、9日目を終えて6勝3敗としました。

42歳で幕内の土俵に立ち続けることは、決して簡単なことではありません。

相撲では、相手を押す力だけでなく、足腰の強さや瞬間的な判断、長年の経験も重要です。

若い力士は勢いがあり、動きも速い一方で、ベテラン力士には相手の動きを読む力や、自分の得意な形に持ち込む技術があります。

長く現役を続けるためには、日々の稽古や体調管理も欠かせません。

スポーツの世界では、年齢を重ねても活躍する選手が多くの人に勇気を与えています。

昭和の時代にも、長く現役を続けたスポーツ選手を応援した人は多いでしょう。

年齢を重ねることは、経験を積み重ねることでもあります。

玉鷲の挑戦は、若さだけでは測れない強さを教えてくれます。

みんなで話そう： 年齢を重ねても活躍していたスポーツ選手で、印象に残っている人はいますか？長く続けている趣味や習慣はありますか？

出典：スポニチアネックス・2026年11月16日

09｜科学・技術

AIを動かすデータセンターにも環境対策！便利さと電力消費を考える



世界中で利用が広がっている人工知能、AIについて、環境面からの議論が進んでいます。

11月16日のロイター通信によると、トルコで開催中のCOP31では、AIの持続可能な開発に向けた自主的な取り組みが提案されました。

AIは、文章を作ったり、写真を分析したり、外国語を翻訳したりするなど、さまざまな仕事を手伝ってくれます。

しかし、AIを動かすためには大量のコンピューターが必要です。

それらを集めた施設がデータセンターです。

データセンターでは、コンピューターを動かすための電気だけでなく、熱くなった機械を冷やすための電力も使います。

AIの利用が広がるほど、電力の確保や環境への影響を考える必要が出てきます。

今回の会議では、こうした問題に対応するための国際的な協力が話し合われています。

ただし、11月16日時点で自主的な取り組みに参加した国は、約200の参加国のうち9か国にとどまっていました。

AIは医療や介護、製造業、教育などにも活用が期待されています。

便利な技術を広げることと、環境への負担を減らすこと。この両方を考える時代になっています。

みんなで話そう： 昔の生活にはなかった便利な機械といえば何ですか？これからAIに手伝ってほしいことはありますか？

出典：ロイター通信・2026年11月16日

10｜科学・自然

地球温暖化で変わる農業！水を大切に使う新しい取り組み



地球温暖化への対応は、工場や自動車だけの問題ではありません。

農業でも、気候の変化に合わせた工夫が求められています。

11月12日のロイター通信によると、トルコではアジアインフラ投資銀行から16億ドル規模の気候対策支援を受ける計画が進められています。

その中には、水不足に悩む地域の農家を支援する取り組みも含まれています。

計画では、約22万5000人の農家が、水の使用量を抑えられる作物への転換などを進めることを目指しています。

農業には水が欠かせません。

田んぼで育てる米、畑で育てる野菜、果物など、作物によって必要な水の量や育て方は異なります。

雨が少ない年や暑さが厳しい年には、農家は水の管理に苦労します。

日本でも、昔からため池や用水路を整備し、農業用水を大切に使ってきました。

兵庫県にも多くのため池があり、地域の農業を支えてきた歴史があります。

近年は気温の上昇や大雨への対策など、農業を取り巻く環境が変わっています。

食卓に並ぶ米や野菜は、自然の恵みと農家の努力によって育てられています。

みんなで話そう： 田植えや稲刈りをした経験はありますか？昔の農作業で大変だったことは何ですか？

出典：ロイター通信・2026年11月12日

11｜兵庫・神戸

神戸の灘五郷をPR！日本酒の魅力を伝えるラッピング電車が登場へ



兵庫県神戸市から、地域の伝統産業を盛り上げる話題です。

神戸市が11月16日に公表した情報によると、日本有数の酒どころ「灘五郷」の魅力を伝えるラッピングトレインの第3弾が、12月14日から運行される予定です。

灘五郷とは、神戸市から西宮市にかけて広がる日本酒の産地です。

今津郷、西宮郷、魚崎郷、御影郷、西郷の5つの地域から成り立っています。

この地域では、古くから酒造りが盛んに行われてきました。

酒造りに適した水や米、冬の寒い気候、港を利用した輸送など、さまざまな条件が発展を支えてきました。

江戸時代には、灘で造られた酒が船で江戸へ運ばれ、多くの人に親しまれました。

現在も灘五郷には歴史ある酒蔵があり、日本酒の文化を伝えています。

ラッピングトレインは、電車の車体を特別なデザインで飾り、走りながら地域の魅力を紹介する取り組みです。

普段利用している電車が特別な姿になると、街の風景も少し華やかになります。

地域の歴史や産業を、電車を通じて多くの人に知ってもらうことが期待されています。

みんなで話そう：
昔の電車と今の電車では、どんなところが変わりましたか？灘五郷という名前を聞いたことはありますか？

出典：神戸市・2026年11月16日発表

12｜兵庫・尼崎

尼崎で産業フェア開催へ！中小企業でもAI活用が広がる時代



尼崎市で、地域の企業や新しい技術を紹介する「あまがさき産業フェア」が11月19日と20日に開催される予定です。

11月16日に公表された企業発表によると、今回のフェアにはAIの導入や活用を支援する企業も出展します。

AIは、文章の作成、資料の整理、数字の分析など、さまざまな仕事に使われ始めています。

大きな会社だけでなく、中小企業でも活用が進む可能性があります。

例えば、毎日の事務作業を効率化したり、商品の売れ行きを分析したりすることが考えられます。

一方、AIを導入するだけで仕事がすべてうまくいくわけではありません。

どんな仕事に使うのか、誰が確認するのか、個人情報をどう守るのかといった工夫が必要です。

尼崎は、古くからものづくりの街として発展してきました。

工場で働く人たちの技術や経験は、地域の大切な財産です。

昭和の時代には、熟練した職人が長年の経験をもとに機械を操作し、製品を作っていました。

現在は、そうした人の技術に新しいデジタル技術を組み合わせる取り組みも進んでいます。

人の知恵と機械の便利さをうまく組み合わせることが、これからのものづくりの鍵になりそうです。

みんなで話そう： 工場やものづくりの仕事をした経験はありますか？昔と比べて便利になった仕事道具は何ですか？

出典：Zept株式会社発表・2026年11月16日

13｜季節・暮らし

11月も後半へ！冬支度と衣替え、昔の家庭にはどんな工夫があった？



11月17日となり、今年も残り1か月半ほどになりました。

秋の終わりから冬にかけては、朝晩の冷え込みが強まり、暖房器具や冬物の衣類を準備する家庭が増えてきます。

現在はエアコンや電気毛布、床暖房など、便利な暖房器具が使われています。

しかし、昭和の時代には火鉢やこたつ、石油ストーブなどが家庭で広く使われていました。

火鉢では炭火で手を温め、やかんを置いてお湯を沸かすこともありました。

こたつに家族が集まり、みかんを食べながらテレビを見た思い出がある人も多いでしょう。

また、冬になると布団を厚くしたり、毛糸の靴下を編んだり、窓から入る冷たい風を防いだりする工夫もありました。

衣替えも季節を感じる大切な行事でした。

押し入れから冬物の服を取り出し、夏物をしまう。防虫剤を入れたり、衣類を干したりする作業も家庭の仕事の一つでした。

最近は一年中使える衣類や暖房設備が増え、昔ほど大がかりな衣替えをしない家庭もあります。

それでも、季節に合わせて暮らしを整えることは、今も変わらない生活の知恵です。

寒さに備えながら、秋から冬への移り変わりを楽しみたいものです。

みんなで話そう： 昔の冬の暖房器具といえば何ですか？こたつで食べた思い出のあるものは何ですか？

出典：季節・生活文化の一般知識。日付確認：2026年11月17日

14｜昭和の回想・暮らし

昔の電話はダイヤル式！家族で一台を使った時代の思い出



今では一人一台のスマートフォンを持つ人も珍しくありません。

しかし、昭和の時代には、家に一台の固定電話を家族みんなで使うことが一般的でした。

黒い電話機の丸いダイヤルに指を入れ、数字を一つずつ回して電話をかけたことを覚えている人も多いでしょう。

電話が鳴ると、家族の誰かが受話器を取り、「もしもし」と応対しました。

友人からの電話でも、最初に家族が出ることがあり、少し緊張した経験がある人もいるかもしれません。

電話をかける相手の番号は、手帳や電話番号帳に書いて覚えていました。

また、公衆電話も暮らしの中で大切な役割を果たしていました。

駅前や商店街には公衆電話が設置され、10円玉を入れて電話をかけたものです。

長距離電話の料金が高かった時代には、用件を短く伝える工夫もありました。

現在は、離れた場所にいる家族と顔を見ながら会話することもできます。

便利になった一方で、昔の電話には、家族が一つの電話機を共有する温かさもありました。

電話の形が変わっても、人と人が声を届け合う大切さは変わりません。

みんなで話そう：
家に初めて電話が来たときのことを覚えていますか？公衆電話や電話交換手にまつわる思い出はありますか？

出典：日本の電話文化・通信史に関する一般知識。確認日：2026年11月17日

15｜昭和の回想・食文化

昭和の食卓を彩ったごちそう！すき焼き・カレー・コロッケの思い出



食べ物には、その時代の暮らしや家族の思い出が詰まっています。

昭和の家庭では、すき焼きやカレーライス、コロッケなどが特別な日のごちそうになることもありました。

すき焼きは、家族が一つの鍋を囲んで食べる料理です。

牛肉やねぎ、豆腐、しらたきなどを入れ、甘辛い味付けで楽しみます。

家庭によって味付けや具材が違い、同じ料理でもそれぞれの家の味があります。

カレーライスも、家庭の定番料理として親しまれてきました。

大きな鍋で作るカレーは、翌日にも食べられる便利な料理です。

また、肉屋さんで売られていた揚げたてのコロッケを、おやつ代わりに食べた思い出がある人もいるでしょう。

新聞紙や紙袋に包まれた熱々のコロッケは、商店街の懐かしい風景の一つです。

現在は冷凍食品やレトルト食品などが普及し、料理の準備も便利になりました。

一方で、家族で一緒に料理を作ったり、同じ食卓を囲んだりする楽しさは、昔も今も変わりません。

料理の味だけでなく、誰と食べたか、どんな会話をしたかという思い出も大切です。

懐かしい料理の話は、世代を超えて会話を楽しむきっかけになります。

みんなで話そう：
子どもの頃のごちそうは何でしたか？お母さんや家族が作ってくれた料理で、忘れられない味はありますか？

出典：日本の家庭料理・昭和の食文化に関する一般知識。確認日：2026年11月17日

新聞クイズ10問

第1問 7〜9月期の日本のGDPは、年率換算でどうなった？① 0.1%減少 ② 5%増加 ③ 10%増加

第2問 日本銀行が金利を上げると、一般的に増える可能性があるものは？① 一日の時間 ② 預金の利息 ③ 一年の日数

第3問 11月19日に米中口首脳会談が予定されている国は？① 日本 ② 中国 ③ フランス

第4問 アメリカの中間選挙は、大統領の任期の何年目に行われる？① 2年目の中間 ② 4年目の終わり ③ 毎年

第5問 COP31で議論されている地球温暖化の原因の一つは？① 化石燃料の使用 ② 月の満ち欠け ③ 地球の自転

第6問 九州場所9日目終了時点で1敗の力士は何人？① 2人 ② 4人 ③ 8人

第7問 11月16日に42歳の誕生日を白星で飾った力士は？① 玉鷲 ② 大の里 ③ 琴桜

第8問 AIを動かす大量のコンピューターが集まる施設は？① 図書館 ② データセンター ③ 郵便局

第9問 灘五郷で古くから盛んに造られてきたものは？① 日本酒 ② 陶磁器 ③ 絹織物

第10問 昭和の家庭で使われた、丸い部分を回して番号を入力する電話は？① ダイヤル式電話 ② スマートフォン ③ テレビ電話

クイズ正解（進行者用）

第1問：① 0.1%減少

第2問：② 預金の利息

第3問：② 中国

第4問：① 2年目の中間

第5問：① 化石燃料の使用

第6問：② 4人

第7問：① 玉鷲

第8問：② データセンター

第9問：① 日本酒

第10問：① ダイヤル式電話